

# 中野市放課後子ども総合プラン推進事業運営委員会 会議録

日 時 令和2年2月27日(木) 午後3時～午後4時00分

場 所 市役所会議室21

出席者 (委員) 6名

藤村祥江、清水秀朗、湯本美雪、土屋美佐子、片所年子、池田徹

欠席：田川真由美、岩本進、斉藤文子、花岡隆志、月岡篤志

(順不同 敬称略)

(事務局) 4名

子育て課長、青少年未来係長、青少年未来係、子どもセンター所長

## 1 開 会

(青少年未来係長)

これより、中野市放課後子ども総合プラン推進事業運営委員会を開会いたします。なお、本日で5名の欠席の報告を受けておりますので、お知らせいたします。それでは、開会にあたり子育て課長よりあいさつを申し上げます。

## 2 あいさつ

(子育て課長)

本日は、公私ともお忙しい中、お越しいただきありがとうございます。

この放課後子ども総合プランですが、放課後に子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進することを目的に放課後児童クラブや放課後子ども教室、通称ぽっぷ教室を運営する元となるものであります。

本日で、本年度の事業報告と来年度の事業計画について御説明申し上げ、皆さまの意見を頂戴し今後の事業に生かしてまいります。

最後になりますが、現在新型コロナウイルスの感染が各地で発生しておりまして、県内でも2人発生したと報道がなされております。公共施設の対応がすぐそこに迫っているような状況でございます。放課後児童クラブまた放課後子ども教室についても今後感染状況によっては何らかの対応をしなければいけなくなってきております。その時にはぜひ皆様のお力添えをお願い申し上げあいさつとさせていただきます。本日はよろしくようお願い申し上げます。

(青少年未来係長)

会議事項に入ります前に、中野市放課後子ども総合プラン推進事業運営委員会の構成団体であります「中野市民生児童委員協議会」におきまして、委員の交代がありましたので、ご報告いたします。

阿部玲子様から、片所年子様へ交代となりました。

## 3 会議事項

(1) 会長の互選について

(青少年未来係長)

本会の会長をお願いしておりました阿部玲子様との交代に伴い、中野市放課後子ども総合プラン推進事業実施要領の規定に基づき、ここで改めて、委員の互選により会長を決定させていただきます。

会長の互選について、お諮りいたします。どのように選出したらよいでしょうか。  
意見等なし

ないようでしたら、事務局案でよろしいでしょうか。

会長を、中野市民生児童委員協議会選出の片所委員にお願いしたいと考えております。

異議なし

ありがとうございます。

それでは、本会の会長を片所委員に決定させていただきます。

片所委員は、会長席に移動をお願いいたします。

それでは、改めまして、会長の片所委員より自己紹介とあわせてごあいさつをお願いいたします。ごあいさつをいただき、続けて、議事進行をお願いしたいと思います。よろしくをお願いいたします。

(会長)

ただ今会長に選ばれました、民生児童委員の片所と申します。

本日の運営委員会は、日ごろ児童と関わりが深い関係者の皆様から意見を頂戴して今後の放課後の子どもの過ごし方に生かしていこう、という会でございます。

不慣れではありますが、皆様の御協力をいただき進めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

(2) 中野市放課後子ども総合プラン推進事業の概要について

(会 長) それでは、事務局から説明をお願いします。

(事務局) 資料に基づき青少年未来係、子どもセンター長説明

(会 長) ただ今の説明につきまして、ご意見・ご質問等ありますか。

意見等なし

(3) 令和元年度「放課後子ども総合プラン推進事業」事業報告について

(会 長) それでは、事務局から説明をお願いします。

(事務局) 資料に基づき青少年未来係、子どもセンター長説明

(会 長) ただ今の説明について、ご意見・ご質問等ありますか。

意見等なし

(4) 会議事項 (4) 令和2年度「放課後子ども総合プラン推進事業」事業計画 (案) について

(会 長) それでは、事務局から説明をお願いします。

(事務局) 資料に基づき青少年未来係、子どもセンター長説明

(会 長) ただ今の説明について、ご意見・ご質問等ありますか。

(子育て課長)

補足ですが、課題を申し上げます。北部地区の小学校は高社小学校に統合になりますが、放課後児童クラブは2年間別々での運営となります。豊田小学校については、学校の施設を使用し運営する予定ですので、小・中学校との協議が必要になります。また、「豊井」と「永田」の名称が「豊田」になることで、市の設置条例の改正が必要となり議会に諮ることになります。

また、働くお母さんの就労時間を考え、今後運営時間を長くできないか検討が必要ということ、支援が必要なお子さんをお預かりする中で、放課後児童クラブの支援員は学校の先生ではないため、学校と連携させていただき相談しながらやっていきたいと思っております。

台風19号のような災害がもし平日に起きたらと想定し本格的にマニュアル等考えていかないといけないと考えております。

高社小学校へスクールバスで通うお子さんについて、帰りの待ち時間としてボランティアの方に絵本の読み聞かせなどできたらいいなと考えており、学校との連携が必要だと思っています。

(委員)

支援の必要なお子さんについては専門的な知識が必要ですが、別の研修でそのお子さんがいる時間のみ、その子の支援として見ている状況がありました。

(委員)

支援が必要なお子さんだけを見るのではなく、他のお子さんとの関係を図ってもらいたいですね。

(委員)

要支援のお子さんが利用している放課後児童クラブについて、いつも専門的な知識がある方をお願いしていくのは難しいのかなと思います。実際、外部からクラブの様子を見ていただいたり、支援会議等にも一緒に出席して、みんなで連携してみていくことも大事なのかなと思っています。

(青少年未来係長)

支援員ですが、資格を持っている人、時間の中で働いていただいている人、高齢の方で都合のつく人など様々ですが、子どもの安心安全のために頑張っていただいています。今後の運営に生かしていきたいと思えます。ご意見ありがとうございます。

他に意見等なし

(4) その他について

(会 長) 皆さまのほうで何かありますか。

意見等なし

※会議事項終了

#### 4 閉 会

(青少年未来係長)

それでは、以上を持ちまして、中野市放課後子ども総合プラン推進事業運営委員会を閉会いたします。